

令和7年度 奈良県立国際中学校 スタディツアー 仕様書

1 実施時期

令和7年10月の連続する3日間

(例)令和7年10月22日(水)～10月24日(金)

2 研修場所

東京

3 参加者

中学校第3学年全生徒71名、引率教員8名程度を予定

4 移動手段

新幹線を含む電車、バス、タクシー

起点は近鉄大和西大寺駅とする

5 現地での研修施設について

科学館、博物館、美術館、官公庁、国会議事堂、大使館、国際機関、大学など

生徒の興味関心に応じた場所

6 目的

本研修は国際バカロレア (IB) のMYPプログラム及び本校の独自科目「グローバル探究基礎」の一環として実施する。IBでは、「多様な文化の理解」や「世界平和」、「生涯学習」を使命としており、「グローバル探究基礎」では「ESD (持続可能な開発のための教育)」を重視している。これらを大切にしながら、高校1年次に生徒個人が行う予定の論文作成に向けて、さまざまな視点や知識を得られる機会とする。

7 宿泊

ホテル等宿泊施設

8 研修内容に関しての指定事項

(1) 「探究→行動→ふりかえり」という学習サイクルを意識した内容であること。

(2) 各教科に根ざした関心に基づくものを含むこと。

(MYPの教科：言語と文学、個人と社会、数学、理科、言語の習得、保健体育、デザイン、アート)

※国語

※社会

※英語

※技術家庭

※音楽・美術

- (3) IBの使命である「多様な文化の理解」・「世界平和」・「生涯学習」、また「グローバル探究基礎」の授業がめざす「ESD」の視点を含むこと。
- (4) コース別学習や班別活動などを積極的に取り入れること。
- (5) 観光に関しては現地での研修日数が少ないことから不要とする
- (6) 研修内容に関しては、生徒の探究内容に応じて柔軟に対応が可能であること

9 研修費用

生徒および引率教員1名あたり10万円以下

10 研修費用に含まれるもの

- ① 往復運賃
- ② 現地プログラム費用
- ③ 滞在費用
- ④ 添乗員、看護師に関する経費(添乗員2名程度、看護師1名とする)
- ⑤ 食事費用(昼食含む)
- ⑥ 現地での移動費用
- ⑦ 集合場所から駅への移動費用
- ⑧ 団体行動中の税金、サービス料など
- ⑨ 緊急時の対応にかかる費用

11 研修費用に含まれないもの

- ① 引率教員に関する経費(8名程度を予定)
- ② 自宅から集合場所の往復交通費
- ③ お小遣いなどの個人的費用